

TeamProject補足

- reset.css
- Sessoinとは



Shape Your Future

- 1 reset.cssとは
- 2 Sessionとは







reset.cssとは

● ブラウザによって異なるデフォルトのCSSを打ち消してブ ラウザ間の表示を揃えるためのCSSファイルのこと。

✓リセットCSSを使うメリット

ブラウザごとの差異をなくすことができる。

ブラウザ固有のバグを修正することができる。

● 自分でブラウザごとのCSSを書かなくて済む。





reset.cssの使い方

● リセットCSSを使う場合は、自作のCSSの前に必ず読み込む

```
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge">
  <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
  <title>sample</title>
  <link rel="stylesheet" href="./css/reset.css">
  <link rel="stylesheet" href="./css/style.css">
  </head>
```

基本的にリセットCSSはファイルをコピーして、
HTMLファイルやCSSファイルと同様に自分のサーバー上に
配置することが多いが、直接外部サーバーのファイルを
HTML上から読み込むことも可能。



おすすめのreset.css

- 以下のサイトからチーム内で話し合って好きなreset.cssを使用してください。
- デフォルトスタイルがないreset.css
 - The New CSS Reset
 - destyle.css
- デフォルトスタイルがあるreset.css
 - Normalize.css
 - A modern CSS reset













- 1 reset.cssとは
- 2 Sessionとは

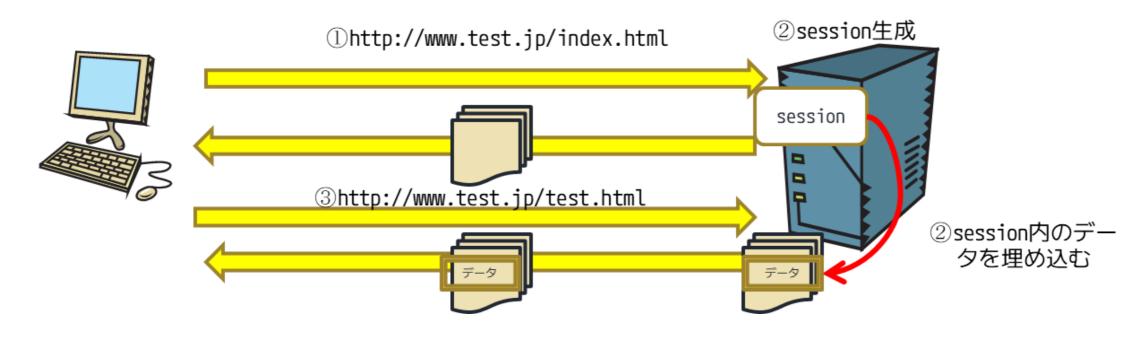






Sessionとは

- セッション:ユーザ情報を、一時的にサーバ側で保持される情報のこと、例えばショッピングカート。
- ページをまたいでも, データが保持される. どのページでも共通のデータを使いたい時に用いる機能.
- (名前, 値)という形式で保管される.







Sessionの基本構文

- 【セッションオブジェクトの宣言】@AutowiredHttpSession session;
- ・ 【セッションに値を格納】 session.setAttribute("属性名(key)","値(value)")
- ・ 【セッションに格納されている値の取得】 session.getAttribute("属性名(key)")
- 【セッションの無効化】 session.invalidate()





Sessionの使い方①

【セッションオブジェクトの宣言】@AutowiredHttpSession session;

```
@Controller
@RequestMapping("/admin/")
public class AdminLoginController {
    @Autowired
    AdminService adminService;
    /**
    * ログイン済みユーザ情報を格納するための
    * セッションオブジェクト
    */
    @Autowired
    HttpSession session;
```





Sessionの使い方②

・ 【セッションに値を格納】 session.setAttribute("属性名(key)","値(value)")





Sessionの使い方③

・ 【セッションに格納されている値の取得】 session.getAttribute("属性名(key)")

```
//adminEntityの内容をsessionに保存する
session.setAttribute("admin",adminEntity);
//adminServiceクラスのselecFindAll()を使用して、一覧を取得する。
List<AdminEntity>adminList = adminService.selectAdminAll();
//adminListをキーにしてadminListをitem_list.htmlに渡す。
model.addAttribute("adminList",adminList);
//セッションから管理者の情報を取得する。
AdminEntity auth = (AdminEntity) session.getAttribute("admin");
//管理者情報(AdminEntity)から管理者名を取得する。
                                               セッションに格納している値の
String loginAdminName = auth.getAdminName();
                                               取得をしている。
model.addAttribute("loginAdminName", loginAdminName);
return "/admin/admin_all_view.html";
```



Sessionの使い方4

【セッションの無効化】session.invalidate()





まとめ

Sum Up



- 1.Reset.cssの使い方と概念。
- 2.セッションとは
 - ① セッションの概念
 - ②セッションの書き方







Thank you!

From Seeds to Woodland — Shape Your Future.



Shape Your Future